

2020年10月18日 NO.55-42

《開会 午前10時30分》		— 礼拝式順序 —	
※は一同ご起立下さい。		司式	吉田謙牧師
		奏楽	K姉妹
前	奏		
礼拝への招き	イザヤ書 5 3 章 6 節～ 8 節		
挨拶			
※賛美	詩編歌 1 3 0 (1)		
祈	禱		
罪の告白			
静	思		
赦しの宣言			
平和のしるし		— 神の招き —	
照明の祈り			
聖書朗読	ヨハネによる福音書 1 章 2 9 節～ 3 4 節 (新約 1 6 4 頁)		
説教	「神の小羊」		
祈	禱	吉田謙牧師	
静	思	— 神の言葉 —	
※賛美	3 4 4 (1)		
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 2 5 (週報裏面)		
※十戒			
献金	S姉妹・A姉妹・O姉妹		
執り成し			吉田謙牧師
主の祈り	(週報裏面)	— 感謝の応答 —	
※頌	栄	5 4 4	
※祝福と派遣	吉田謙牧師		
※アーメン三唱	4 0 - 5 (讚美歌 21)		
報	告	礼拝当番 M執事・H姉妹	— 派 遣 —

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

## 《罪の告白と赦し》

### 罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。  
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、  
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

### 罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。

一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。  
私たちは、あなたを思いから遠ざけ、あなたから隠れようとしていました。  
あなたの戒めではなく、自分の思いに従っていたからです。  
またあなたから隠れることのできる場所がこの地上にある、  
と愚かにも考えていたことを告白します。  
自分を中心に考え、自分自身のために生き、  
隣人の必要から離れ、隣人の痛みを無視し、<sup>そば</sup>  
困っている人、貧しい人、傷ついている人の側を通り過ぎてしまいました。  
どうか、あなたの大きな憐れみによって私たちの罪を赦し、  
利己的な思いから解放してください。  
欲望を満たす自分好みの道ではなく、  
まずあなたの戒めに従うことができますように。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（40秒）

### 赦しの宣言

司式 良き知らせを聞きなさい。「キリスト・イエスは、罪人を救うために世に来られた、という言葉は真実であり、そのまま受け入れるに値します。」（テモテ1:15）。  
「キリストは十字架にかかって、自らその身にわたしたちの罪を担ってくださいました。」（ペトロ2:24）。それゆえに、私はイエス・キリストの御名によってあなたがたに宣言します。「あなたの罪は赦された」（ルカ5:20）。  
「安心して行きなさい」（マルコ5:34）。

一同 アーメン。

### 平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。  
私たちも互いに赦しあいましょう。  
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

# 今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15  
 〈司会〉 K神学生  
 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇世界食糧デー アピール 動画視聴 礼拝後
- ◇幼児洗礼試問会 世界食糧デー アピール後

# 《前週統計》

祈禱会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2020/10/11		男性	女性	男児	女児	合計	
集	礼 拝	11	25	2	2	40	
	祈 禱 会	1	2	0	0	3	
	求 道 者 会	1(3)	4(5)	—	—	5(8)	
	オリキッズ	—	—	—	—	—	
会	礼拝の恵み	—	—	/	/	—	
	教 会 学 校	成人科	7	15	/	/	22
		幼稚科	4	4	1(0)	2(0)	3(0)
		小学生	/	/	1(2)	0(1)	1(3)
計	中高生	/	/	0(2)	0(0)	0(2)	
献 金	礼 拝	32, 449					
	教会学校	1,500					

# 今週の集会

- ◇祈 禱 会 10月21日(水) 午前10時30分～ オンライン併用 ペトロの手紙二の学び
- ◇相 談 日 10月21日(水) 午後2時～5時 牧師相談日
- ◇求道者会 10月22日(木) 午前10時30分～ オンライン併用 (家庭集会と合流)
- ◇求道者会 10月22日(木) 午後2時～ 聖書の学び

# 次週の集会 (10/25)

- ◇教会学校 〈司会〉 Y先生  
 (ネット) 〈お話〉 K神学生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時～10時20分 休会
- ◇礼 拝 〈説教〉 吉田謙牧師「メシアに会う」  
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書1章35節～42節  
 〈旧約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈新約聖書〉 簡易礼拝のため省略  
 〈讃美歌〉 詩編歌130・354・544  
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 G姉妹  
 〈献金〉 A姉妹・O姉妹・S姉妹  
 〈礼拝当番〉 M執事・H姉妹
- ◇受洗試問会 H姉妹 午前10時10分～  
 \*礼拝の中でH姉妹の洗礼式とMくんの幼児洗礼式を執り行います。

# お知らせ

- ◇今年のクリスマスに受洗・信仰告白を希望される方は、早めに牧師までご連絡ください。準備会を始めます。
- ◇石川ヨナ姉妹のコンサート動画の配信を始めています。教会のホームページから視聴できます。案内ビラが出来ましたので、ご利用ください。
- ◇密集を避けるため基本的には一つの机に二人ずつ座るようにしてください(家族は例外)。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をしてください。
- ◇祈禱会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 558KHz 日曜日午前7時30分～45分)を聞きましょう。10月25日放送予定：長谷部真先生(堺みくに教会)「静まりの中の出会い」
- ◇掲示板
  - \*西部中会中高生会zoomミーティング開催の案内が届いています。10月23日(金)午後8時～ (ミーティング ID 366 621 8858 パスワード 12345) 毎月第4金曜日午後8時～開催しています。メッセージ：李哲敏先生(東広島伝道所)
  - \*石川ヨナ姉妹よりクラウドファンディング(インターネットを利用した募金システム)のお願いが届いています。

◇今週の牧師予定

10月20日(火)午後7時～ 中会議長書記団会議(オンライン)

## 10月の祈禱課題

- ①飢餓で苦しむ人々を覚えて(世界食糧デー10/16)。
- ②加入されたT姉妹のために。
- ③中止になった第75回第1回定期大会のために。
- ④新型コロナウイルス感染症予防のために。
- ⑤石川ヨナコンサート動画配信のために。
- ⑥神学校のために。
- ⑦闘病中の方々を覚えて。
- ⑧求道者の方々を覚えて。
- ⑨川島利子姉妹のために。
- ⑩年間教会標語「教会に生きる喜び」
- ⑪受洗を控えておられるH姉妹とMくん(幼児洗礼)を覚えて。
- ⑫豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
- ⑬滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
- ⑭10月生まれの方のために。

今月の掃除当番 A姉妹・K姉妹・N姉妹・Y姉妹

### 【本日の聖書日課のテーマ】「天国の市民権をもつ者」

旧約聖書 エレミヤ書29章4節～14節：町の平安を求めよ  
新約聖書 フィリピの信徒への手紙3章7節～21節：目標を目指して

捕囚民に宛てた手紙の中で、エレミヤは、捕囚の地で家を立て、家族を増やし、町の平安を祈りつつ生き抜くように、と励ましの言葉を語ります。そして時が満ちたとき、必ず彼らをもとの場所へ連れ戻すという「将来と希望を与える」(エレミヤ29:11)神の約束を与えます。捕囚の民は、はるか彼方にまだ見ぬ希望の約束を与えられたからこそ、後の世代のために、異国の地で苦しい中であっても生き抜くことができたのでしょう。

弟子たちへの告別説教(ヨハネ14-16章)と執り成しの祈り(17章)の中で、主イエスは繰り返し、神と御自身との一致と信じる者たちの一致を願い、また祈りました。神とキリストは信じる者たちといつも共にある、という希望と確信は、ユダヤ教徒との軋轢、またローマの迫害の中で、キリスト者の群れを支え、導きました。

「わたしは…既に完全な者となっているわけでもありません。何とかして捕らえようと努めているのです。自分がキリスト・イエスに捕らえられているからです」(フィリピ3:12)というパウロの言葉は、完成をめざして歩み続ける、終わりなき信仰者の道を端的に言い表しています。キリストに捕らえられて、人は信仰の道を歩み始めますが、「キリストを得、キリストの内にいる者」(3:8-9)となる道は、遠く果てしないのです。それは、この世的な達成感を得る自己実現への道でもなく、人々から称賛を受けるような清く正しく美しいキリスト者になる道でもありません。それは、生涯を通して、神・キリストと共にある、真にあるべき自分自身へと、絶えず、繰り返し、変容させられ続けていく終わりなき旅なのではないでしょうか。

「わたしたちの本国は天にあります」(3:20)とは、私たちは天の国に属するのだから、この世のことはどうなっても構わない、何もしなくてよいということではありません。私たちの弱く、限界ある「卑しい体」(3:21)に、キリストが宿られ、日々内側から連れかえてくださるからこそ、私たちは自由に大胆に、この世に神の国の業を実現するように導かれます。私たち一人一人を捕らえ、内に宿り、私たちを通して働かれる神とキリストの力を信じるからこそ、この世がどんなに絶望的な状況に見えても、私たちは失望落胆しないし、キリストにある群れの力を信じることができるのです。また、キリストがあらゆる境界を越えて、神の国の福音を伝えられたように、群れを超えて、すべての命が豊かに養われる神の国のヴィジョンを分かちあえる人々と手を結びあわせていくこともできます。

## ウエストミンスター小教理問答

- 問25 キリストは、どのようにして祭司の職務を果たされるか。
- 答 キリストは、神の義を満足させ、私たちを神に和解させるために、ご自分をいけにえとして一度献げることにより、また、私たちのために絶えず、とりなしをされることによって祭司の職務を果たされる。

十 戒 わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの國、  
奴隷の家から導き出した神である。

1. あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。
2. あなたはいかなる像も造ってはならない。
3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
5. あなたの父母を敬え。
6. 殺してはならない。
7. 姦淫してはならない。
8. 盗んではならない。
9. 隣人に関して偽証してはならない。
10. 隣人の家を欲してはならない。

主の祈り

天にまします我らの父よ、  
ねがわくは、み名をあげさせたまえ。  
み國を来らせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、  
我らの罪をもゆるしたまえ。  
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。  
國と力と榮えとは、  
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。